

ご家庭の冊子「ごみと資源物の分け方・出し方」に挟むなど保管してご利用ください。

雑がみを 分別しましょう

「雑がみ」とは、家庭で不要になった投込みチラシ、パンフレット、コピー紙、包装紙、紙箱、紙袋などの紙全般のことです。
〔紙パック、段ボール、新聞、雑誌は除きます。〕

ごみの減量化と資源の有効活用を図るため、「雑がみ」のリサイクルにご協力ください。雑がみを分別することで可燃ごみが大きく減ります。



※雑がみとして「出せるもの」「出せないもの」は裏面をご覧ください

出し方

大きさを揃えて(細かいものは紙袋や封筒に入れて)、雑誌と一緒にひもで十字に縛る。

大きさは、雑誌のサイズを目安にして、縛り上げてください。新聞紙・段ボール・紙パックは一緒にしないでください。

出す日

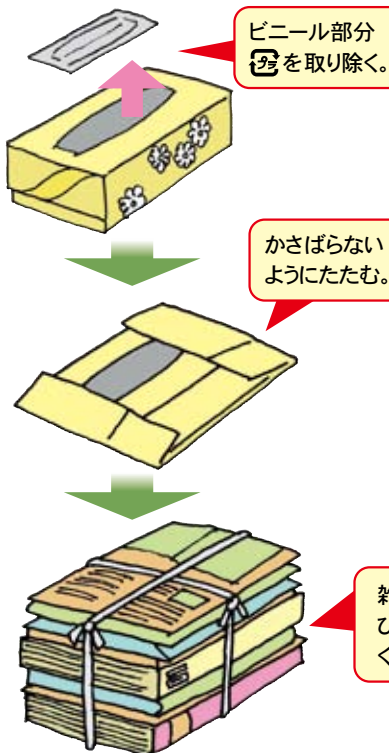
資源物回収の日

ご家庭の収集日カレンダーをご確認ください。

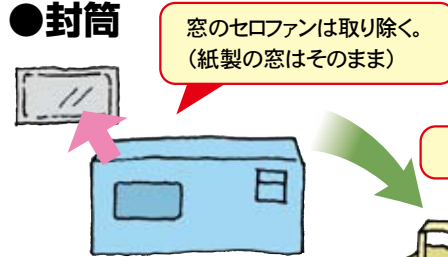
資源物回収は
月1回

出し方の例

●ティッシュの箱



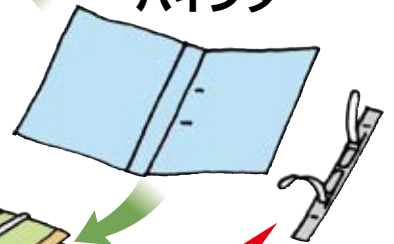
●封筒



●小さな紙



●ファイル バインダー



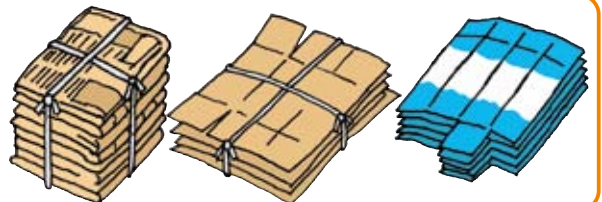
・雑誌の間に挟む
→他の雑誌や厚紙などと一緒にひもでしばる。
・紙袋や封筒に入れ、中身がないように口を折る
→雑誌や厚紙などと一緒にひもでしばる。

金属やプラスチックは取り除く。

雑誌と一緒にひもでしばってください。

雑誌・雑がみ以外の古紙は、次の区分で出してください。

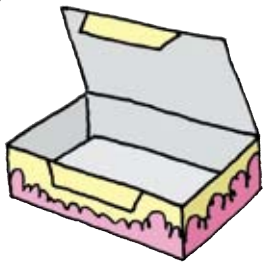
- 新聞紙……折込みチラシと一緒にしてもかまいません。
- 段ボール… ビニールテープやカーボン伝票ははがしましょう。
- 紙パック… 水洗い後、乾かして切り開いてください。



学校などが行っている資源物回収も利用しましょう。

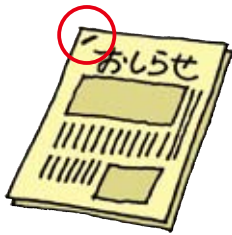


●菓子箱・食品類の箱



●普通紙

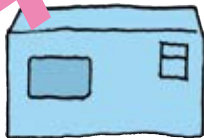
※ホッチキスの針は取らなくてもかまいません。



●封筒



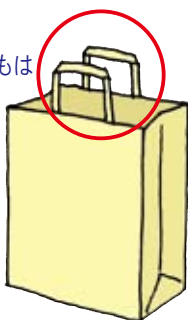
※セロファンは取り除いて可燃ごみへ。



※ハトロン紙はそのままよい。

●紙袋

※ビニールひもは外して

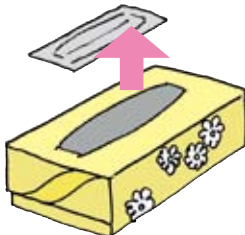


※ビニールコーティングされたものは可燃ごみへ。

●画用紙・厚紙

コピー用紙、学校のプリントなど

●ティッシュの箱

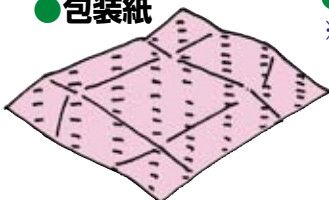


※ビニールは取り除いてごみへ。

●カタログ・パンフレット・チラシ



●包装紙



●カレンダー

※金属製の留め具は金属へ。



●はがき



※圧着はがきは可燃ごみへ。

●トイレットペーパーの芯



●ワイシャツの台紙



●汚れた紙



●感熱紙



レシート・FAX用紙

●防水加工された紙



・紙コップ
・紙皿
・ヨーグルト容器

●圧着はがき

●においのついた紙



石鹸の包装紙・洗剤の箱

●カーボン紙
ノーカーボン紙



複写伝票など

●粘着テープが
ついた紙



●感熱性発泡紙

点字用紙

●擦染紙

アイロンプリント用
熱転写紙など

●ビニールコーティング紙
ゆっくり裂いたときに
膜のようなものが残る
もの。

●アルミコーティング紙



●写真・写真用紙



●金色・銀色の紙

●合成紙・シール

可燃ごみになります

出せないもの

出せないもの

Q: 紙マークがある紙はすべて雑がみ?

A: このマークがあってもビニールやアルミなどでおおわれているものは雑がみとして出せません。

Q: ホッチキスやクリップは?

A: クリップは必ず外してください。ホッチキスの針は付いていてもかまいません。

Q: 個人情報が記載されていますが?

A: 収集運搬から再生処理にいたるまで、個人情報が漏洩することはありませんが、気になる場合は、該当部分を塗りつぶしたり切り取ったりするなどしてください。

Q: シュレッダーにかけた紙は?

A: シュレッダーにかけた紙は再生に不向きですので、可燃ごみとしてください。なお、古紙の有効利用のためシュレッダーにかけるのは最小限としていただき、個人情報の部分を切り取るなどして、リサイクルにご協力ください。

新聞の折り込みチラシは新聞紙と一緒にかまいません。

Q & A

